

生産性向上支援訓練を実施した「貴城精工株式会社」様の取組みをご紹介します。

貴城精工株式会社（豊橋市）

【主要製造品目】 電動アシスト自転車用ギヤ、二輪・四輪車用ギヤ 等

- ▶ 近年の事業拡大により、中途未経験者の採用が多く、『管理とは何をすればよいのか？』の理解が課題。
- ▶ また、過去のやり方にとらわれてしまい、企業ポリシーである『新しい事への挑戦』が進まない状態。
- ▶ これらを解決するため、中堅層の再教育について、ポリテクセンター中部に相談しました。

カリキュラム作成



(工場外観)

- 訓練実施機関の講師とポリテクセンター担当者が訪問し、ヒアリングと工場見学
- 打ち合わせの上、課題や要望に合わせてカリキュラムをカスタマイズ

「受講コース」

2021年

- 11月 品質管理実践

2022年

- 6月 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- 7月 生産性分析と向上
- 8月 品質管理基本
- 8月 生産性向上の為の課題とラインバランス

受講後



(工場内)

『受講の内容は、ものづくり、品質管理、生産管理、工程管理、現場の改善と多岐に渡りましたが、基本から教育していただき、受講者が今まで抱いていた疑問を納得でき、好評を得ています。また前向きな姿勢が感じ取れました。』

今後について



(工場内)

『受講者が各自の部署、グループでの改善を行い、他の作業員へ知識の伝達を図ることで、職場のレベルアップに繋げていくよう期待しています。』 (事業主アンケートより)

受講者アンケート結果

習得したことをどのように業務に活用していますか？ または 今後どのように活用していきたいですか？

• 具体的にどう問題を見つけていくのか、その手段はどんなものがあるのか教えていただいたので、それらを実務で実践したいと思います。

• 売れるペースに作るペースを同期させて、適正な手持ち在庫数にしていけるように受注・発注の見方（捉え方）を変えていきます。

• 考え方の幅が広がり、多目的な視点で取り組めるようになりました。

• 基本に基づいてシンプルに考えます。

• 特に変わりません。今まで通り基本に乗っ取って行動します。

• 訓練で学んだ事を今後活かしていきたいです。

• 人から聞くだけでなく、自分の目でも現状を把握するようにしています。

受講者満足度

